		3RD MI	RNA	WAN	CUF	2024	1 i	n N	Malaysia	3		
大会名 3RD MIR			NAWAN CUP 2024			日(	日付		2024/11/02			
,_			Hockey Stadium			天 候			くもり			
	。 試合	•		MUCH		通算結果			-	(0)		
			LINDLI	MOCH	DEC		井心不		Country			
Country			RESULT				T	Country				
JPN				1Q <b>1</b> - <b>0</b> 2Q <b>2</b> - <b>0</b>				<u> </u>				
	日本 5			2Q <b>2 -</b>				0	MALAYSIA SPEEDY			
	JAPAN <sup>5</sup>			Q 1	1 -	- 0		TIGRESS(B)				
		1勝	4	Q 1	1 -	- 0			1敗			
		- <i></i>						1				
G: .				/++ - <del>+</del> -y		- Ci - i		1			***	
Start	No.	Name YOSHIDA kur		備考		Start	No.		Name		備考	
<i>V</i>	6 8	KIMURA HINA					2					
<i>V</i>	12	TANAKA KOKO		Cap.			3					
<i>V</i>	13		IN	сар.		-	4					
<i>V</i>	14	ISHIHARA JU					5					
~	15	MARUYAMA H					6					
8	16	HASHIMOTO NANA					7					
V	21	KOIKE SAYO					8					
V	22	Tetsuka Renka					9					
8	23	Fujii nene					10					
8	25	NAKANO MA					11					
	26	YOSHITANI F		GK			12					
V	27	NODA MIC		GK			13					
✓	28	NARITA MOI					14					
~	29	HASEGAWA HAI					15					
8	30	YAMADA MI`					16					
8	31	Morikawa Hana					17					
8	32	SAITO MANAKA				. 18	18 Cmari Pienaar Ge					
ヘッドコーチ UMPIRE		岩舘 直也			_	ヘッドコーチ UMPIRE			Cmari Pie	naar (	seyer	
UMP	TKE					UMF	IKE					
Country	Min	Name	Action	Score	$\overline{}$	Country	Min		Name	Action	Score	
	8	TANAKA KOKONA	PC	1 – 0	-	Country	141111		INGILIE	ACCION	30016	
JPN	δ	NADITA MONE	PC	2 0	_							

Country	Min	Name	Action	Score			
JPN	8	TANAKA KOKONA	PC	1 – 0			
JPN	29	NARITA MONE	PC	2 – 0			
JPN	30	SAITO MANAKA	FG	3 – 0			
JPN	43	Fujii nene	FG	4 – 0			
JPN	58	NAKANO MAMI	FG	5 – 0			

Country	Min	Name	Action	Score

日本のセンターパスで試合が開始され、開始早々#22手塚と#21小池が中心にシュートチャンスを作るものの、マレーシアのGKに止められ、得点ならず。8分に#中野がペナルティーコーナー獲得、#6吉田がプッシュアップしGK弾き、こぼれ球を#12田中が逃さず奪い、リバースシュートが決まり1-0。10分に#31森川がペナルティーコーナーを獲得したが、決められず、その後もシュートチャンスを作るも追加点が取れず、そのまま1Q目が終了。

2Q 開始早々#6吉田がゴール前にスクープパスをし、#22手塚に渡り、シュートするもマレーシアのGKの好セーブで得点が入らない。20分マレーシア#8がペナルティーコーナー獲得。#6吉田の好セーブで失点を許さない。その後、マレーシアも攻撃するが、日本の堅い守備によりサークルインをさせない。日本は、シュートチャンスを決めきれなたかったが、29分#23藤井がペナルティーコーナーを獲得し、#28成田のストレートが決まり、2-0となる。ラスト30秒、#田中がシュートし、GKが弾いたボールを#3齊藤がゴールに突き刺さるダイレクトシュートで3-0で試合終了。

マレーシアのセンターパスにより第3Qが開始された。開始から日本は流れを掴み、マレーシアの攻撃に対し、FWのハイブレッシャーにより前線でボールをカットをし、シュートチャンスを何度も作るがシュートミスにより、得点に結びつかない。40分、#12田中のドリブルでサークルを割り、シュートとするもマレーシア#1GKの好セーブにより、点が入らない。43分マレーシア#10のボールを#12田中が奪い、シュートするも弾かれたが、#23藤井がそのボールに食らいつきシュートを決め4-0で終了。

第4Qに入り、少しづつマレーシアの攻撃の勢いが増していくなか、日本の守備陣は冷静に対応し、マレーシアは思うように攻撃ができない。日本は、#15丸山のカウンターから何度も攻撃を仕掛けるが、得点に結びつけることができない。58分#12田中がマレーシアのボールをカットし、#25中野に繋ぎ、GKを交わしてシュートを決め5-0で試合が終了となる。

口木	6	PC数	1	フレーシア
山本	21	シュート数	1	(0 ))